

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[管理型](令和 3年 5月度)

対象期間:令和 3年 5月 1日 ~ 令和 3年 5月 31日

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の2ハ イ、規12条の7の5七 イ]

種 類	数量(単位)
燃え殻	1,176.17 (トン/月)
汚 泥	3,110.89 (トン/月)
廃プラスチック類	(トン/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	136.30 (トン/月)
鉱さい	245.36 (トン/月)
がれき類	41.04 (トン/月)
ばいじん	1,050.51 (トン/月)
13号廃棄物	84.77 (トン/月)
混合廃棄物	636.60 (トン/月)
その他(汚泥)	2.00 (m3/月)
その他(ガラス陶磁器屑)	29.00 (m3/月)
その他(廃プラスチック類)	7.00 (m3/月)
その他(煤塵)	2.00 (m3/月)
その他(瓦礫類)	10.00 (m3/月)
鉱さい	7.00 (m3/月)
特定有害廃石綿等	6.00 (m3/月)
廃プラスチック類(石綿含有)	10.00 (m3/月)
ガラス陶磁器屑(石綿含有)	26.00 (m3/月)
がれき類(石綿含有)	80.00 (m3/月)
混合廃棄物(石綿含有)	3.00 (m3/月)

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規12条の7の2ハ ニ及びホ 規12条の7の5七 ニ及びホ]

	地下水等		放流水
採取日	令和3年3月2日	令和3年3月2日	令和3年3月2日
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
検査結果が得られた日	令和3年3月24日	令和3年3月24日	令和3年3月24日
検査項目	ダイオキシン	ダイオキシン	ダイオキシン
検査結果	0.081 (pg-TEQ/L)	0.082 (pg-TEQ/L)	0.00078 (pg-TEQ/L)
異状の有無	有・ 無	有・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容			

*この書式は(社)全国産業廃棄物連合会最終処分部会作成を元に作成。

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規12条の7の2ハ ニ及びホ、規12条7の5七 ニ及びホ]

	地下水等		放流水
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取日	5月11日	5月11日	5月31日
検査結果が得られた日	5月25日	5月25日	6月14日
電気伝導率	6.75 (25℃ mS/m)	15.60 (25℃ mS/m)	
塩化物イオン濃度	9.6 (mg/L)	1.60 (mg/L)	
水素イオン濃度			7.9 (20.0℃)
生物化学的酸素要求量			1.4 (mg/L)
化学的酸素要求量			16 (mg/L)
浮遊物質			1 (mg/L)
窒素含有量			6 (mg/L)
異状の有無	無	無	
必要な措置を講じた日付とその内容			

施設の点検[規12条の7の2ハ ロ、ハ、ヘ、ト及びチ、規12条の7の5七 ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理施設
点検日	令和3年5月31日	令和3年5月31日	令和3年5月31日	令和3年5月31日
異状の有無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日

※「防凍のための措置」: 当該処分場の導水管等は、凍結損壊のおそれのある部分はありません。

残余容量

測定年月日	令和3年 3月31日
測定結果	75,087m3